

記入例

開催場所、期日などは現時点でお考えの内容をご記入ください。
不明な点は会員支援課（TEL03-5774-5845）までお問合せください。

2026年10月30日（金）までに会員支援課までお送りください。

FAX 03-3407-3728 E-mail support@ohararyu.or.jp

統括実施型に初めてお申し込みの方は団体規約の提出と⑧団体（事業）の概要のご記入をお願いします。

①令和9年度文化庁親子教室 事業計画書（本部提出用）

団体の名称（教室名）	① 青山地区伝統文化こども教室					
② 代表者	支部名	青山	会員番号	123456	氏名	小原 花子
会計	支部名	青山	会員番号	234567	氏名	花田 好子
監事	支部名	青山	会員番号	345678	氏名	小原 一郎
債務責任者	支部名	青山	会員番号	456789	氏名	佐藤 幸子
その他構成員	名					

経費概算 会場費、テキスト代（こどもテキスト800円）、備品（花器、剣山）代、講師交通費、講師謝金（上限1,480円/1時間）などです。飲食代は計上できません。

収入			支出	
区分	金額	内訳		
本事業以外の 支援金・助成金	③ 0 円		合計支出額（Ⅱ）	⑥ 350000 円
その他収入	④ 75000 円	花材費徴収300円×10人×15回		
自己負担金	⑤ 25000 円			
小計（A）	100,000 円		委託経費の裏算額 【（Ⅱ）－（A）】	⑦ 250,000 円

⑧ 開催場所 施設名、地名等を 具体的に記入してくだ さい。	教室	青山公民館	発表会・大会
⑨ 参加者 募集対象とするものを 全て○枠で囲ってくだ さい。	幼稚園・保育園	小学校	1年 2年 3年 4年 5年 6年
	中学校	1年 2年 3年	高等学校 1年 2年 3年 障害のある子供
⑩ 募集する 子供の人数	全体で 10 人 ※親等の保護者の人数は含めないでください。		
募集方法	チラシ ・ ホームページ ・ その他（ ）		

⑪	＜開催日程（予定）＞				
	※教室／発表会・大会の内容・回数・日程（予定）・曜日・時間（開始時間～終了時間）を具体的に記入してください。 回数について、同じ内容の教室を反復して行う場合は、その実施回数を記入してください。				
	教室／発表会・大会の内容	回数	日程（予定）	曜日	時間
	教室	1 回	7月9日	日	【始】 14:00 【終】 15:00
	教室	2 回	7月16日から毎週日曜日	日	【始】 14:00 【終】 15:00
	教室	12 回	8月6日から毎週日曜日	日	【始】 14:00 【終】 15:00
	発表会・大会	1 回	11月23日	祝	【始】 10:00 【終】 12:00
		回			【始】 【終】
		回			【始】 【終】
		回			【始】 【終】

⑫ 当事業の趣旨を理解し学校の授業にあたる時間帯（文化祭や運動会などの学校行事を含む）を利用して教室を開催することはできません。 ☐ 上記確認しました（レチェックを入れてください）	⑬ 実施回数	教室	15 回	発表会・大会	1 回	合計	16 回
--	--------	----	------	--------	-----	----	------

都道府県等による文化活動や支援事業等との連携状況	〇〇区主催文化フェスティバル（11/23）に参加	⑭
--------------------------	--------------------------	---

小原流HP掲載可否について	小原流ホームページ内（右記QRコード参照）「伝統文化いけばなこども教室一覧表」への連絡先掲載について ☒ 掲載を希望します ☐ 掲載を希望しない	小原流ホームページ 伝統文化いけばなこども教室
---------------	--	----------------------------

※ スペースが足りない場合は、行の幅を変更したり、ページを追加しても差し支えありません。

番号	内容
①	事業の名称を記入してください。事業の名称には、特定の流派名、団体名、又は商品名等を冠に付けないでください。
②	組織の情報として、代表者氏名、会計者氏名、監事氏名、債務責任者氏名、構成員数をすべて記入してください。氏名は、本名で記入してください。雅号は不可。代表者氏名は、家元ではなく教室を実施する際の責任者を代表として記入してください。 ・「監事氏名」は、役員のうち、監事又は会計監査を担当する者を記入してください。 ・「債務責任者氏名」は、代表者と異なる場合に記入してください。代表者が兼務で問題ありません。未記入の場合は、代表者が兼務とみなします。 ・会計者と監事は兼務できませんが、それ以外は兼務でも構いません。
③	本事業以外で、地方公共団体や民間団体等から補助金・助成金がある場合は、「本事業以外の支援金・助成金」として、その金額と内訳を記入してください。「文化庁が実施する他の事業」、「独立行政法人日本芸術文化振興会が実施する助成事業」、「国が実施する他の事業」と重複して支援等を受けることはできません。
④	参加者から実費（花代、茶菓子代等）を徴収する場合は、「その他収入」として、その金額と内訳を記入してください。また原則、参加者が自ら使用・消費する材料費を対象とし、諸謝金に充てることは認めません。
⑤	団体で自己負担する金額がある場合は、「自己負担金」として、その金額を記入してください。
⑥	経費の概算を記入してください。会場費、花材費、テキスト代（こどもテキスト@300円、@100円のテキストの在庫がなくなり次第@300円の新テキストに切り替わりますので、@300円で計上してください）、講師交通費、内部講師謝金（上限1,480円/1時間）等です。 飲食代は計上できません。
⑦	委託経費の要望額（収入を支出が超える見込み金額）支出を人数に応じた上限額内で記入してください。
⑧	教室、発表会・大会を開催する場所（施設名称、地名等）を記入してください。 教室の開催場所が学校の場合、学校の授業中とみなされる可能性があります。学校の授業の一環として教室を開催することはできません。発表会・大会について、文化祭や運動会などの学校行事で開催することはできません。
⑨	募集する参加者を全て○枠で囲ってください。幼児又は高校生だけを対象とした教室は事業対象外です。
⑩	募集する子供の全体での人数を記入してください。 親等の保護者の人数は含めないでください。参加者を複数グループに分けて教室を開催する（午前の部10人、午後の部10人など）場合、内訳も記入してください。該当する募集方法に○枠で囲ってください。その他の場合は募集方法を記載してください。
⑪	予定している開催日程として、教室／発表会・大会の内容・回数・日程（予定）・曜日・時間（開始時間 終了時間）を具体的に記入してください。回数について、同じ内容の教室を反復して行う場合は、その実施回数を記入してください。日程（予定）・曜日・時間について、学校の授業にあたる時間帯等（文化祭や運動会などの学校行事を含む）を利用して実施するなど、学校の授業の一環として教室を開催することはできません。
⑫	教室、発表会・大会の実施回数の合計値を記入してください。合計欄は、教室の実施回数合計値と、発表会・大会の実施回数合計値の合計値を記入してください。
⑬	赤字部分を確認して、✓をしてください。
⑭	本事業が、都道府県、市区町村及び公益法人等が実施している文化活動や事業等と連携（予定含む）した取組である場合は、連携事業の名称、実施日、支援金額等を記入してください。
⑮	都道府県、教室名、会場、会場所在地、連絡先担当者名、担当者電話番号、メールアドレスを一覧にして小原流ホームページへ掲載いたします。掲載の可否について、✓をしてください

⑧令和9年度文化庁親子教室 団体（事業者）の概要（本部提出用）

① （ふりがな） 団体名称 提案書（様式1）及び 団体規約の「団体名」と 同一となるように記入し てください。	あおやまちくでんどうぶんかこどもきょうしつ 青山地区伝統文化こども教室					
② 団体設立年月	平成19年4月					
③ 団体への加入条件	伝統文化こども教室の設立目的に賛同するもの					
④ 設置目的	日本の伝統文化であるいけばなの伝承と後継者育成に努めるとともに、地域住民の文化的向上に寄与することを目的とする。					
令和6年度～ 令和8年度における 伝統文化親子教室事業へ 応募状況と実績 ⑧	年度	応募実績 有無	団体コード	支援金（確定額）	取下げ／中止	不合格
	令和6年度	×				
	令和7年度	○	01-234-567		○	
	令和8年度	○	01-345-678	298,000円		
	【令和8年度の活動内容】 ※実績がある場合は、令和8年度の活動内容を記入してください。 13名が参加し、教室8回、発表会1回を実施した。					

※令和6年度、7年度、8年度に統括実施型に申請している場合、⑧は提出不要です。

番号	内容
①	④事業計画書の「団体の名称」と同一の団体名称を記入してください。また、団体名称のふりがなも記入してください。
②	団体の設立年月を記入してください。
③	団体への加入条件を記入してください。
④	団体の設置目的を記入してください。
⑤	令和5年度～令和7年度において、伝統文化親子教室事業への応募実績がある場合は「○」、ない場合は「×」を記入してください。
⑥	応募実績がある（③で「○」を記入した）場合、その年度の「団体コード」「支援金（確定額）」欄を記入してください。
⑦	応募はしたものの、その後、取下げまたは中止、あるいは第一次審査及び第二次審査で不合格となった場合は、その年度の該当欄に「○」を記入してください。
⑧	令和7年度に応募実績がある（③で「○」を記入した）場合、活動内容を必ず記入してください。

※令和6年度、7年度、8年度に統括実施型に申請している場合、⑧は提出不要です。